# LP-9000B/LP-9000C 補足説明書
# エコ印刷モードのご紹介と封筒印刷についての補足

本書ではエコ印刷モードのご紹介と封筒印刷における補足説明をしています。

## エコ印刷モードについて

本製品では、印刷品質とランニングコストのバランスが取れた印刷物を提供するために消耗品（ET カートリッジや感光体ユニット）の寿命を常に監視し、消耗品交換時期には以下のようなメッセージを 2 段階に分けて表示して通知するようにしています。

### 1 ワーニングメッセージの表示

| ＊＊＊＊トナーガ　スクナクナリマシタ | 最良の印刷品質が提供できなくなる前に、新しい消耗品を準備していただくためのメッセージです。（＊＊＊＊にはトナーの色 Y/M/C/K が表示されます） |
|---|---|
| カンコウタイユニット　コウカン　マヂカ | |

### 2 エラーメッセージの表示

| ＊＊＊＊トナーカートリッジ　コウカン | 最良の印刷品質が提供できなくなったときに、消耗品を交換していただくためのメッセージです。（＊＊＊＊にはトナーの色 Y/M/C/K が表示されます） |
|---|---|
| カンコウタイユニット　コウカン | |

通常は、エラーメッセージが表示された時点で消耗品を交換していただきます。しかし、本製品では消耗品寿命を通知するエラーメッセージが表示されたときに、操作パネルの［印刷可］スイッチを押すことで、一旦、消耗品の交換時期を先送りし印刷を継続することができます。この印刷モードを「**エコ印刷モード**」と呼びます。エコ印刷モードをご活用いただくことで、お客様ご自身で消耗品の交換時期を決めることができ、よりいっそう経済的なプリンタの運用が可能になります。エコ印刷モード動作のための操作方法について詳しくは、以下の「エコ印刷モードの使用方法」を参照してください。

## ●エコ印刷モードでの印刷にはお客様のご理解が必要です

エコ印刷モードは、消耗品寿命を通知するエラーメッセージ表示時に設定することが可能です。ただし、以下の使用上の制限があり、お客様自身が印刷結果から消耗品の交換時期を判断することになりますので、この点を十分にご理解いただいた上で、消耗品の適切な交換を行ってください。

- エコ印刷モードで印刷を行った場合、印刷が薄い、かすれる、不鮮明、色が違う、何も印刷されないなど印刷品質が悪化する場合があります。画質を確認いただきながら、適切と思われる時期に消耗品を交換してください。
- エコ印刷モードは、消耗品の交換時期を延長することが可能ですが、過度に延長することで製品が故障に至ることがないよう、印刷途中であっても強制的に停止することがあります。その場合は、消耗品を交換してください。

よって、エコ印刷モードで運用する場合は、必ず新しい消耗品を準備した上で進めてください。

## ●エコ印刷モードの使用方法

エコ印刷モードへの移行は、消耗品のエラーメッセージが表示されたときに行うことができます。

### 1 エラーメッセージの表示（エラーランプ点滅）

＜ET カートリッジの場合＞

| ＊＊＊＊トナーカートリッジ コウカン |
|---|

（＊＊＊＊にはトナーの色 Y/M/C/K が表示されます）

＜感光体ユニットの場合＞

| カンコウタイユニット コウカン |
|---|

**エコ印刷モードに移行する場合** ➡ ［印刷可］スイッチを押してください（エコ印刷モードに入ります）。

**エコ印刷モードに移行しない場合** ➡ 最良の印刷品質を継続するために、消耗品を交換してください。

### 2 エコ印刷モードへの移行

エコ印刷モードに移行するとパネル表示が「＊＊＊＊トナーカートリッジ コウカン」（または「カンコウタイユニット コウカン」）から「＊＊＊＊トナーガ スクナクナリマシタ」（または「カンコウタイユニット コウカン マヂカ」）に変わります。「＊＊＊＊トナーカートリッジ コウカン」の状態からエコ印刷モードに移行した場合は、続けて 100 ページの印刷ができます（100 ページ分の印刷品質は保証できません）。累計で 100 ページ分の印刷が終了すると、再び 1 の状態（エラーランプが点滅して「＊＊＊＊トナーカートリッジ コウカン」または「カンコウタイユニット コウカン」のメッセージが表示される）になってプリンタが停止します。

**エコ印刷モードでの印刷を継続する場合** ➡ ［印刷可］スイッチを押してください（エコ印刷モードを継続します）。

**エコ印刷モードでの印刷を継続しない場合** ➡ 交換指示が出されている消耗品を交換してください。

裏へ続く


Printed in XXXXXX XX.XX-XX.X

4047877-01
C01

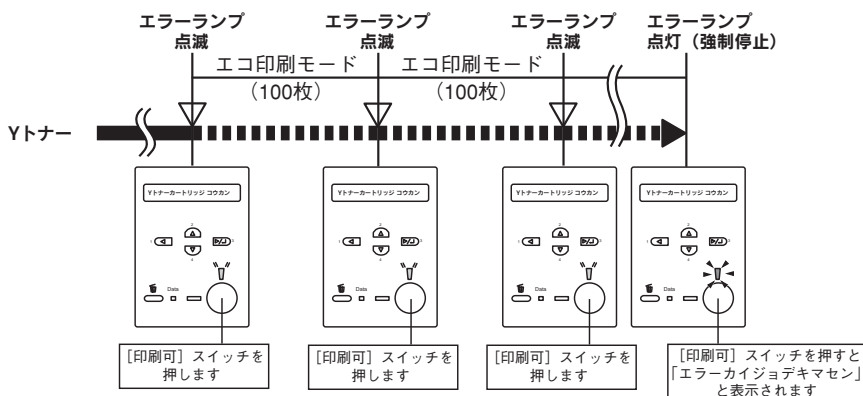
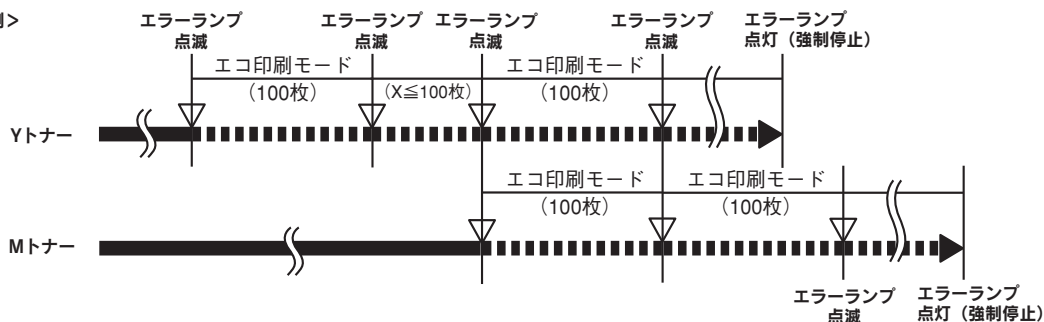
### ❸ プリンタの強制停止

製品の機能が満足できなくなる段階になると、印刷途中であってもプリンタは強制的に停止します。
パネルには「＊＊＊＊トナーカートリッジ コウカン」または「カンコウタイユニット コウカン」と表示され、エラーランプが点灯し続けます（エコ印刷モードに移行が可能な状態では「点滅」しています)。この状態になると [ 印刷可 ] スイッチを押しても「エラーカイジョデキマセン」というメッセージを表示し、印刷を継続することができなくなります。この場合は、必ず消耗品の交換を行ってください。

**参考**

- エコ印刷モードでの運用は、以下のようなイメージになります。

<例>ETカートリッジの場合

エラーランプ点滅　エラーランプ点滅　エラーランプ点滅　エラーランプ点灯（強制停止）
エコ印刷モード（100枚）　エコ印刷モード（100枚）
Yトナー
Yトナーカートリッジ コウカン
［印刷可］スイッチを押します　［印刷可］スイッチを押します　［印刷可］スイッチを押します　［印刷可］スイッチを押すと「エラーカイジョデキマセン」と表示されます

- 複数のET カートリッジの残量が少なくなった場合は、トナーカートリッジ交換のエラーメッセージ（エラーランプ点滅）が表示されて［印刷可］スイッチを押したところから印刷ページのカウントを始めます。

- エコ印刷モードによる印刷を途中で止めたい場合は、［印刷可］スイッチを押してから［ジョブキャンセル］スイッチ（🗑）を押してください。
- エコ印刷モードはプリンタの電源をオフにすると解除されます。次に電源をオンにしたときには消耗品交換のエラーメッセージが表示されますので、エコ印刷モードの使用方法の手順に従ってください。
- エコ印刷モードで使用されている消耗品の確認は、ステータスシートやEPSON プリンタウィンドウ !3 の［プリンタ詳細］ウィンドウの消耗品情報で行えます。エコ印刷モードで使用中の消耗品の残量表示バーは、0（Empty）を示しています。
- LP-9000C の場合、エコ印刷モード中にステータスシートを印刷することで、ET カートリッジの印刷品質への影響状態を判断することができます。出力されたシートの 2 ページ目をご覧いただき、感光体ユニットの交換、または印刷品質が悪化している色の ET カートリッジを交換することをお勧めします。

**注意**

感光体ユニットを交換した場合、使用済みの感光体ユニットの再装着はしないでください。
プリンタ本体での感光体ライフ（寿命）のカウントが正しくできなくなります。

## 封筒印刷における補足説明

本機で印刷できる封筒は、洋形 0 号 / 4 号、長形 3 号（紙厚 75 ～ 90 g/m$^2$）のものです。ただし、銘柄によって紙の材質や貼り合わせ方法の違い、保管および印刷環境、印刷条件により正常な印刷ができない場合があります。事前に試し印刷することをお勧めします。弊社としては、ハート社製レーザープリンタ専用の封筒への印刷をお勧めします。

# 改訂履歴

| Version | 改訂ページ | 改訂内容 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- |
| 4047877_01 | 全て | 新規制定 | |